

県民協働の取り組み自己チェックシート（振り返り前）

基本項目

記入者氏名： 森林整備課 鶴田 耕治 0952-25-7136

株式会社 環ヴィトーム 佐賀設計室 稲垣 英樹 0952-31-1607

事業名： グリーンフェスタ企画業務

事業内容： 多くの県民参加のもと植樹活動と緑化イベントを併催するグリーンフェスタを開催するにあたり、広く県民の参加が得られるような企画内容を立案する。

行政担当課： 森林整備課

CSO名： 株式会社 環ヴィトーム 佐賀設計室

協働はいつ開始されましたか。

1. 予算案作成前から 2. 予算決定後、企画の段階から 3. 実施段階から  
4. その他 ( )

協働の呼びかけは、どちらからですか。

1. CSO 2. 行政 3. その他 ( )

協働の形態は何ですか。

1. 協働型委託 2. 共催 3. 補助 4. 後援 5. 事業協力

県民協働のコーディネーターは同席しましたか。

1. 同席した 2. 同席していない (理由 )

振り返り（評価）項目

行政

CSO

計画段階

1. 事業の目的を明確にし、共有しましたか。	はい	はい
2. 成果目標を明確にし、共有しましたか。	いいえ	いいえ
3. 県民のニーズについて話しあい、反映されていますか。	はい	はい
4. 協働の理由は明確ですか。	はい	はい
5. ふさわしい協働の形態が検討されましたか。	はい	はい
6. 協働する相手を選ぶ手法は適当でしたか。 当初から決まっている場合： 当初から決まっていない場合：	はい	いいえ
7. 相互を理解し、対等な関係を築けましたか。	はい	はい
8. この事業についての事業計画、収支計画をともに作りましたか。	いいえ	いいえ
9. 協働する期間をともに考えましたか。	はい	はい
10. 役割分担を明確にしましたか。	はい	はい

計画段階で記すべきコメントがあればここに記入してください。

6. 公募型による事業協力であり、民間(当社)では協力要請が不得意な専門家への依頼は行政から要請した。公募の段階で不十分な提案もあった。甲乙の隔たりなく前向きな提案を行いたかった。当社の力不足もあった。

実施段階

1. 役割分担をともに共有し、果たしましたか。	いいえ	はい
2. 進捗状況や事業に関する情報を共有しましたか。	いいえ	いいえ
3. 課題の発生には、お互い連絡しあい、素早く対応しましたか。	はい	はい
4. 事業の修正は、お互いに十分議論し、柔軟に対応しましたか。	はい	はい
5. 事業内容の報告をつくり、公開しましたか。	はい	はい

実施段階で記すべきコメントがあればここに記入してください。

当社は実施段階の業務は範囲外と認識していたが、一部では実施業務に近似した作業が含まれていた。契約内容を明確にしたい。

成果の把握		
1. 成果目標は達成できたか、お互いに話し合いましたか。	はい	はい
2. 成果目標は達成できましたか。	はい	はい
成果の把握において、記すべきコメントがあればここに記入してください。 発注時期、工期、納期の期間が短いため、満足できる内容となっていない。		
課題の抽出		
1. 今後の課題をお互いに話し合いましたか。	いいえ	いいえ
課題の抽出において、記すべきコメントがあればここに記入してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務発注の時期を早期に行う。</li> <li>・業務内容と委託費の均衡をとる。</li> <li>・業務内容の相互理解を行う。</li> <li>・業務進行の構成員と実践活動の構成員の重複をどのように扱うのか明確にする。(事業の実態としては企画段階からイベントの参加者や広報、会場設営者等が加入しイベントの内容を理解しつつ熟成することがイベントの成功につながると考えています。)</li> </ul>		
改善案の作成		
1. 改善案をお互いに話し合い、作成しましたか。 <改善案内容のポイント>	いいえ	いいえ
2. 今後の官民の役割分担を明確にしましたか。	いいえ	いいえ
改善案の作成において、記すべきコメントがあればここに記入してください。		
総合評価		
<p>自由意見</p> <p>事業の進め方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成果は一日限りのイベントであったが、事業の目的や進め方として、県民協働事業の啓発として効果を上げるには、民間企業や一般専門家の知恵や行動力が必要であり、スタートからゴールまで一連のスタッフで行いたい。</li> <li>・イベント業務の場合は、企画、計画、設計、実践の業務を一連と捉え、イベント企画者、植樹専門家、会場設営、広報専門家等の個人、および企業による民間主体の事業へと発展させて欲しい。</li> </ul> <p>契約内容の把握</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(民間企業の立場から)委託費用と作業内容の調整が不十分。</li> <li>・企画の作業内容と実施段階の作業内容を整理しておく。</li> </ul> <p>業務委託の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共事業の設計・施工の分離と説明責任の制限を公募型入札等へと進めている中で、一般公共事業とは分離される事業と考える。</li> <li>・公募型発注と入札方式の組合せは参加者の意欲を減退させる。県民協働の目的とその効果の発揮に向けて、事業の進め方に配慮が必要と感じた。</li> </ul>		

振り返り(評価)の各項目に「はい」、「いいえ」、「わからない」のいずれかを記入してください。